

※情報解禁：2024年1月8日（月・祝）12:00※

全ディビジョン集合の大型ライブ公演

-Battle of Pride 2023-がオリジナル編集で映画化！！

『ヒプノシスマイク -Division Rap Battle-』 Rule the Stage -Battle of Pride 2023- 【Cinema Edit】

入場者プレゼント&3面ライブスクリーン版予告映像 解禁！

『ヒプノシスマイク -Division Rap Battle-』を原案とした大人気舞台『ヒプノシスマイク -Division Rap Battle-』 Rule the Stage の映画館限定オリジナル編集版「-Cinema Edit-」シリーズ。2023年9月3日から上演された、全ディビジョン集合の大型ライブ公演「-Battle of Pride 2023-」を、「-Cinema Edit-」シリーズ四作目、『ヒプノシスマイク -Division Rap Battle-』 Rule the Stage -Battle of Pride 2023-【Cinema Edit】として、2024年2月16日（金）から【Dual 3D版】と【3面ライブスクリーン版】で2週間限定上映、3面ライブスクリーンのみ2月2日（金）から先行上映いたします。

この度、**映画館で配布する入場者プレゼントが解禁となりました！**

解禁された入場者プレゼントは「Dual 3D版」と「3面ライブスクリーン版」で異なるアイテムが用意されています。

Dual 3D版では、映画館限定のアイテムで、本作のロゴや各キャラクターのビジュアルを1枚にまとめた「ステッカーシート」を配布！

劇場公開1週目（2024年2月16日～2月22日）はイケブクロ・ディビジョン“Buster Bros!!!”、ヨコハマ・ディビジョン“MAD TRIGGER CREW”、シブヤ・ディビジョン“Fling Posse”、シンジユク・ディビジョン“麻天狼”、オオサカ・ディビジョン“どついたれ本舗”、ナゴヤ・ディビジョン“Bad Ass Temple”の6ディビジョンのメンバーが1枚にまとまったステッカーシートを配布！

2週目（2024年2月23日～2月29日）はアカバネ・ディビジョン“North Bastard”、アサクサ・ディビジョン“鬼瓦ボンバーズ”、“糸の会”、“道頓堀ダイバーズ”、“D4”のオリジナルディビジョン&キャラクターが1枚にまとまったステッカーシートが配布されます。

3面ライブスクリーン版では、3面ライブスクリーンを模したカードに、本編で実際に使用されているカットを使用した「3面パノラマカード」を配布！全ディビジョンのキャラクターが勢揃いし、「ヒプステ」の感動がよみがえるアイテムとなっております。

劇場公開1週目・2週目（2024年2月2日～2月15日）はイケブクロ・ディビジョン“Buster Bros!!!”、ヨコハマ・ディビジョン“MAD TRIGGER CREW”、シブヤ・ディビジョン“Fling Posse”、シンジユク・ディビジョン“麻天狼”、オオサカ・ディビジョン“どついたれ本舗”、ナゴヤ・ディビジョン“Bad Ass Temple”の6ディビジョンが表裏全6面に配置された3面パノラマカードを配布！

3週目・4週目（2024年2月16日～2月29日）はアカバネ・ディビジョン“North Bastard”、アサクサ・ディビジョン“鬼瓦ボンバーズ”、“糸の会”、“道頓堀ダイバーズ”、“D4”のオリジナルディビジョン&キャラクターが表裏の5面に配置された3面パノラマカード（1面はロゴとなります）が配布されます。

さらに、「ステッカーシート」「3面パノラマカード」と併せて、舞台公演時に入場特典として配布していた「ラバーバンド3個セット」（組み合わせは全4種）をランダム配布いたします！（①“Buster Bros!!!”、“North Bastard”、“D.D.B” ②“MAD TRIGGER CREW”、“鬼瓦ボンバーズ”、“D4” ③“Fling Posse”、“Bad Ass Temple”、“道頓堀ダイバーズ”④“麻天狼”、“どついたれ本舗”、“糸の会”）
※入場者プレゼントはそれぞれ数に限りがあるのでご注意ください。

<本作に関するお問い合わせ>株式会社ライブ・ビューイング・ジャパン 桑田、喜多
MAIL: eizo_support@liveviewing.jp ※リモートワークの為ご連絡はメールにてお願いいたします。

さらに、**3面ライブスクリーン版予告も併せて解禁となりました！**

3面ライブスクリーン版では、1面300インチの巨大スクリーン3面をマルチとワイドで多彩に使い分けることで、ステージ全体の一体感や各キャラクターの細やかな演技を余すことなく映し出し、7.1chという大迫力の音響とともに提供いたします。

それぞれ映画館限定のオリジナルカットを使用している【Dual 3D版】と【3面ライブスクリーン版】の違いを是非映画館でお楽しみください！

<ステッカーシート>

サイズ：A5（タテ148mm×ヨコ210mm）



<3面パノラマカード>

サイズ：折り畳み時（タテ100mm×ヨコ178mm）
展開時（タテ100mm×ヨコ531mm）



<「Dual 3D」とは>

シーンやご自身の好みに合わせて、2D/3Dの鑑賞方法を自由に選択できる新しい上映体験です。

通常の3D映画では3Dメガネを外すと映像が重なってぶれて見えますが、NTTコミュニケーションズ(株)の「Dual 3D」では、メガネを外しても綺麗な2D映画として鑑賞できるため、同じ上映回の中で、メガネ無しの2D/メガネ有りの3Dどちらでも作品をお楽しみいただくことができます。

メガネをかけた場合は“登場人物をより近く自然に感じる、臨場感のある映像”で作品をご鑑賞いただけます。

<「3面ライブスクリーン」とは>

次世代のエンターテインメントの発信を目指して松竹マルチプレックスシアターズが開発した劇場スクリーンです。

可動式の3面スクリーンに常に映し出される迫力の映像とコンサートホール仕様のアレイスピーカー、カスタマイズされたデジタル音響システムで、これまで再現が難しかった舞台上の繊細な表情やダイナミックな躍動感、ミュージックライブの高揚感を、まるでそこにいるかのような臨場感で体感できます。

現在、丸の内ピカデリー（東京都千代田区）、熊本ピカデリー（熊本県熊本市）の2館に導入されています。

【作品概要】

■タイトル：『ヒプノシスマイク -Division Rap Battle-』Rule the Stage
-Battle of Pride 2023- 【Cinema Edit】

■原 作：EVIL LINE RECORDS

■出 演：高野 洸 松田昇大 永島龍之介/阿部顕嵐 水江建太 バーンズ勇氣/
安井謙太郎 坂田隆一郎 滝澤 諒/鮎川太陽 新木宏典 井出卓也/
荒牧慶彦 里中将道 郷本直也/廣野凌大 加藤大悟 青柳累斗/
岸本勇太 南部海人 松浦 司/加藤良輔 和田泰右 結城伽寿也/
植野堀 誠/星野勇太 北乃颯希 高橋祐理/高橋駿一 福澤 侑 岡野海斗 後藤 大 (ほか)

■監 督：植木 豪

■脚 本：亀田真二郎

■配 給：ライブ・ビューイング・ジャパン

■公式HP：-Battle of Pride 2023- 【Cinema Edit】

<https://hypnosismic-stage-cinemaedit.jp/4/>

【-Cinema Edit-シリーズトップ】

<https://hypnosismic-stage-cinemaedit.jp/>

【ライブ・ビューイング・ジャパン 情報サイト】

<https://liveviewing.jp/hypnosismic-stage-bop-cinemaedit/>

■公式X：https://twitter.com/hm_rts_ce (@hm_rts_ce)

■公 開：2024年2月16日（金）Dual 3D & 3面ライブスクリーン 2週間限定同時上映
※3面ライブスクリーンのみ2月2日（金）から先行上映

■©表記：©『ヒプノシスマイク -Division Rap Battle-』Rule the Stage 製作委員会

■設定・ストーリー：

H歴。武力による戦争は根絶された。

争いは武力ではなく人の精神に干渉する特殊なマイクにとって代わった。

その名も「ヒプノシスマイク」。

このマイクを通したリリックは人の交感神経、副交感神経等に作用し、様々な状態にすることが可能になる。

H歴3年。

人々はラップを使い優劣を決する。

男性は中王区以外のイケブクロ・ディビジョン、ヨコハマ・ディビジョン、シブヤ・ディビジョン、シンジユク・ディビジョン、オオサカ・ディビジョン、ナゴヤ・ディビジョン

等の区画で生活することになる。

各ディビジョン代表のMCグループがバトルをし、勝った地区は決められた分の他の領土を獲得することができる。

兵器ではなく言葉が力を持つことになった世界で今、男たちの威信をかけたディビジョンバトルが始まる。

<ご提供素材>

- ・ 入場者プレゼント サンプル画像（ステッカーシート、3面パノラマカード、各種データ）
- ・ 3面ライブスクリーン版予告映像 YouTube URL : https://youtu.be/-_rp6Ns0SYw

<報道関係の皆様へご案内>

【画像ご使用時の注意事項】

- **画像のトリミングや、加工してのご使用は不可**となります。

【PR TIMESで情報入手された皆様】

- PR TIMESにて、本リリース、及び画像をダウンロードしてご使用される場合は
【貴媒体名、掲載日、記事リンク（あれば）】を以下までご連絡ください。

【ご連絡先】

ライブ・ビューイング・ジャパン 桑田、喜多宛
eizo_support@liveviewing.jp